

2022年12月29日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社萩見総合食品センター様が SDGs(教育)私募債(銀行保証付私募債)を発行

株式会社萩見総合食品センター様(本社:稚内市、社長:今村 仁泰氏、資本金:1千330万円)は、2022年12月30日に第1回無担保社債(株式会社北洋銀行保証付および適格機関投資家限定)「SDGs(教育)私募債」5千万円を発行します。年限は5年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は1980年設立の、稚内市内で食品スーパーマーケット「卸売スーパーユアーズ」を展開する小売業者です。自家製かまぼこの製造販売を行う「かま屋」、安心素材・栄養バランス・色彩に富んだ各種弁当やお寿司を手造りする「萩食」、全国各地の地酒を集めたお酒コーナーなど、お客さまの幅広いニーズに対応しています。

また、買い物需要が多様化する中、ネットスーパーを開業するなど、食の安全確保と消費者への信頼向上に向けた取り組みを行っています。

社会貢献や地域活性化、SDGsの取り組みにも積極的に取り組むことを方針としており、宗谷管内では初のSDGs教育私募債の発行となります。

「SDGs(教育)私募債」は、子どもたちへのSDGs教育を通じて北海道のSDGs推進に取り組むもので、当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額を、SDGs教育教材製作費等に充当します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは適債基準をクリアした「優良企業」としての社会的評価と、地域社会への貢献に対する取組姿勢を広くアピールすることができます。

「SDGs(教育)私募債」は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、「SDGs(教育)私募債(銀行保証型)」は物的担保の代わりに銀行の保証を付けることで、無担保で社債の発行が可能になるものです。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。